

作業箇所	内・外部ガラス
主目的	工事中の傷・汚れからガラスを守る
安全注意事項	ガラスのシールが乾いたら、速やかに養生を実施する(仕上げ材の迅速な保護) カッター使用時は、耐切削手袋を使用する。(手元注意) 出窓等、足場作業がある場合は、安全帯を使用する。(高所での安全帯の使用、墜落防止)
使用道具	カッター、はさみ、スケール、ウエス、軍手、刷毛

手順

- 養生するガラス面を硬く絞った水ウエスで拭き埃を除去する。
モルタル等汚れがある場合除去する。
- サッシ四方にSPVテープを真っ直ぐ気泡が出来ない様に貼る。
- あらかじめサッシ寸法に加工したフィルムを上方角二点でテープにて点止め、下方二点を上方からシワを伸ばした後、点止めする。
- 上・両側・下とSPVテープ下貼りの上から真っ直ぐ四方をテープで再度シワを伸ばしながらしっかり貼り付ける。

作業注意事項

- ガラス面の清掃は確実にを行うこと。
汚れたまま貼ると逆に傷をつける。
- 冬はテープが切れやすく、夏は伸びてしまう。
- 外部の場合は風雨で剥れる事の無い様に貼る。
- ガラスシール面にテープ直張り、ノリが残るので、避ける。



プラダン使



エアキャップ使



防炎シート使



プラダン使



施工する個数、寸法をメモするなどし、あらかじめ加工する方が足場上等での移動も楽になり、材料の無駄も減るよ。

参 考		
使用材料		
プラダンエース(白)		
カットエース(38mm×50m)		
SPVテープ(50mm×30m)		
ポリフィルム0.1mm		
エアキャップ		
タフニール(火花養生)		
平均作業ペース	1	5分